



豊島病院

〒173-0015

東京都板橋区栄町33番1号

電話 03-5375-1234

病院の概要

豊島病院は東武東上線大山駅（池袋から5分）から徒歩約8分、中板橋駅から徒歩約10分、都営三田線板橋区役所前駅から徒歩約12分の立地にあり、地域支援型病院として23区西北部（板橋区、練馬区、北区、豊島区）の地域医療を担っています。（1）救急医療（二次救急）、（2）がん医療（消化器系・呼吸器系悪性腫瘍を中心に、血液、泌尿器系、婦人科系悪性腫瘍等）、（3）脳血管疾患（脳神経外科および神経内科が協力して脳卒中ケアユニットを構築）を重点医療として取り組み、地域との連携を重視した医療を推進しています。当院では“断らない救急”を目指しており、二次救急指定病院としての救急医療、緩和ケア、精神科救急、感染症、リハビリテーション、障害者歯科にも積極的に取り組んでおります。また病床数470床の中規模病院ですので各科、各部署との連携が取りやすく小回りがきくのが特徴です。

診療科目

内科 神経内科 内分泌・代謝内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 血液内科 精神科 小児科 外科 消化器外科 乳腺外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 歯科口腔外科 麻酔科 感染症内科 緩和ケア内科 病理診断科 救急科

基幹施設となる診療科（括弧内は連携施設病院）

- ・内科（広尾／大塚／駒込／墨東／多摩総合／大久保／東京都健康長寿医療センター／東京医科歯科大学病院／日本大学医学部附属板橋病院／青梅市立総合病院／JCHO 東京山手メディカルセンター／新渡戸記念中野総合病院／国立病院機構災害医療センター／武蔵野赤十字病院／横須賀共済病院／横浜南共済病院／横浜市立みなと赤十字病院／平塚共済病院／土浦協同病院／JA とりで総合医療センター／柏市立柏病院／草加市立病院／秀和総合病院／さいたま赤十字病院／島しょ等）
- ・精神科（小児総合／松沢／恩田第二病院／東京都健康長寿医療センター／国立精神・神経医療研究センター／成増厚生病院／陽和病院／東京足立病院／がん研有明病院／東京都立精神保健福祉センター／東京医科歯科大学病院／小山富士見台病院／平川病院／大宮厚生病院／青梅成木台病院）
- ・麻酔科（広尾／大塚／駒込／墨東／多摩総合／神経／小児総合／東部／大久保／多摩北／荏原／順天堂大学医学部附属順天堂医院／東京女子医科大学病院／日本大学医学部附属板橋病院／越谷市立病院）

連携施設となる診療科（括弧内は東京医師アカデミーにおける基幹施設病院のみ掲載）

- ・内科（広尾／大塚／駒込／墨東／多摩総合／大久保）
- ・外科（墨東）
- ・小児科（小児総合）
- ・精神科（松沢）
- ・麻酔科（広尾／大塚／駒込／墨東／多摩総合／東部／荏原）
- ・泌尿器科（駒込）
- ・病理科（駒込）



（内科カンファレンス）

臨床研修委員会委員長からのひとこと



検査科部長
鄭 子文

新専門医制度により豊島病院は内科、麻酔科、精神科の基幹病院となりましたが、その他の診療科も連携病院として今までの研修レベルが変わることはなく、各科専門領域の認定医、専門医の取得を目標としてカリキュラムが作られています。当院における研修の特徴は、なんといっても技術習得の機会が多いことにあります。レジデントの経験する手術症例数、検査手技数が他の施設と比べて非常に多くなっています。日常の臨床では、専攻医（シニアレジデント）の活躍の場が多く、一般臨床だけでなく二次救急を支えるプライマリケア医としても活躍してもらいます。初期研修医への教育も担ってもらいます。診療環境として、看護師、検査技師等のコメディカル、各科、各部署の連携が取りやすく医療が円滑に行われることは君たち専攻医が活躍してゆくのに極めて有効です。これらが豊島病院の特質です。勉強もしてください。院内研修会、CPC、学会発表など機会は多く、参加費の援助も出ます。豊島病院の研修には自分の未来が見える確実な研修システムと人間関係があります。希望する科のカリキュラムをご覧ください。もっと知りたいときはメールで連絡していただいて直接見学に来てください。今まで書かせていただいたことを実感していただけるはずです。

シニアレジデントからのひとこと



内分泌代謝内科
4年次
石本 飛鳥

豊島病院専門臨床研修医の石本飛鳥と申します。

当院及び当プログラムで内科専門医取得に必要な様々な症例を経験することができます。研修に関して比較的柔軟に対応でき、私は当院で血液内科、呼吸器内科、腎臓内科をローテートしました。また、東京医師アカデミーの各病院と連携しており、大塚病院でリウマチ膠原病科、消化器内科、糖尿病内科、広尾病院では救命センターで多くの症例を経験しました。現在は内分泌代謝内科に所属し、週2回の専門外来診療及び糖尿病教育入院や内分泌負荷試験を含めた入院診療、内科救急患者の対応等を行っています。自身の科はもちろん他科の医師にも相談がしやすく、また看護師、薬剤師やその他スタッフの雰囲気もよく働きやすく感じています。加えて、当院は感染症指定病院であり新型コロナウイルス感染症の診療を積極的に行ってきました。新規の疾病に対して行政、医療機関、世界がどのように対応していくかを自身も診療に関わる中で感じる事が出来ました。

興味を持たれた方は、ぜひ見学にいらして下さい。



(修了式)



(外科手術)